

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

企画部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
那珂湊中学区	買物弱者対策について	買物弱者対策として学区内の公共施設、病院、スーパーマーケットなどを循環するバスをスマイルあおぞらバスの通っていない地域も含めて、新たに1時間に1路線程度設置してほしい。	現在のバス車両のほかにワゴン車タイプの小型の車両を投入して、那珂湊駅を中心とした市街地を巡回する小回りのコースを新設することを検討してまいります。
平磯中学区	高齢者の移動の困難について	スマイルあおぞらバスの増便や停留所以外での乗降を可能としてほしい。また、ワゴンタイプのバスの導入やデマンド型のサービスをしてほしい。	<p>どこでも乗り降りできるフリー乗降制については、住宅が密集している地域では困難であるため、停留所の増設や位置の変更で対応することとし、アンケート調査の実施などを検討してまいります。</p> <p>また、現在のバス車両のほかにワゴン車タイプの小型の車両を投入して、那珂湊駅を中心とした市街地を巡回する小回りのコースを新設することを検討してまいります。</p>

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

総務部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
一中学区	市税の口座振替について	口座振替による納付で振替できなかった場合、再振替をしてほしい。	口座振替の再振替については、金融機関との事務処理に一定の日数を要することや、残高不足等により再振替できなかった場合には督促手数料を含めた納付書が必要になるなど、事務処理上の課題があります。一方、平成30年度に口座振替事務の電子化と納付書機能付き督促状の実施を予定しており、電子化によって事務処理日数が短縮できるほか、督促状だけで納付できるようになります。今後、これらの事務見直しの状況を踏まえ、再振替の実施について検討してまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

市民生活部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
一中学区	防犯カメラの設置について	<p>以前は100人体制で実施していた防犯パトロールが現在は76人になっている。 治安の維持には防犯カメラが効果的である。積極的に設置をするべき。</p>	<p>防犯カメラの設置については、プライバシー権等の基本的人権を侵害してしまうおそれがあるため、具体的な必要性、設置状況の妥当性、設置及び使用による効果や使用方法が相当であるかどうかについて警察や地元自治会などと連携協議し、慎重に対応してまいります。</p>
	自治会未加入者、脱会者対策について	<p>会社の寮や個人アパートの入居者などは、自治会に加入していない。現在加入しているも、メリットがなく、会費負担の他に、資源ゴミの朝の当番などにより、仕事に遅れるなどの理由により脱会したいという人もいる。 自治会未加入問題を市の問題として捉え、対策して欲しい。</p>	<p>自治会未加入問題については、市と自治会連合会との協働事業として実施している将来に向けた自治会運営のあり方（協働のまちづくり研修会、地域活動担い手育成講演会、自治会間の情報交換会の三部構成で実施）において、課題解決に向け協議を進めているところです。 今後は、自治会加入のきっかけづくりや脱会者への取り組みなど加入促進に繋がる施策の検討をしてまいります。</p>
三中学区	カーブミラーの設置等要望について	<p>自治会を通さず、市役所に提出されたカーブミラーの要望について、自治会に情報を伝達して欲しい。</p>	<p>要望によりカーブミラーを設置する際には、全て自治会長へご連絡することといたしました。 今後も交通安全施設の充実を図るため、自治会との情報共有を進めてまいります。</p>
二中学区	久慈川・那珂川流域の「減災対策協議会」について	<p>久慈川・那珂川流域の「減災対策協議会」の内容について、住民説明会を開催してもらいたい。</p>	<p>住民説明会につきましては、国の機関である常陸河川国道事務所にて平成29年中の開催を要望してまいりましたが、各機関等において調整がつかず、未実施になっております。今後も引き続き、地元要望等を踏まえながら、常陸国道河川事務所や茨城県などに対し、地元説明会開催に向けた要望を続けてまいります。</p>

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

市民生活部 No. 2

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
大島中学区	自治会加入率の低下について	<p>自治会長への負担が重く、担い手がいなくなり、自治会解散にもなりかねない。</p> <p>自治会会員の最低限の義務を決め、その人に応じて活動し、自治会としては資金的なものも含めて助成するという自治会活動の形が良いのではないか。</p>	<p>地域活動の人材育成を推進するため、「地域での人材発掘・育成」講演会の開催や将来の地域活動の担い手となる中学生を対象に地域のふれあい及び支えあいをテーマとした標語を募集しました。9つの中学校から1,117点の応募があり、自治会への理解と参加推進のため、産業交流フェアやコミセンまつりにおいて展示を行いました。また、最優秀賞に選ばれた『ひろげよう 人とつながる 地域の輪』をチラシや啓発品へ掲載し、加入促進に活用しているところです。</p> <p>今後は、将来に向けた自治会運営のあり方や担い手不足などの課題解決に向けた取り組みを自治会連合会と協議しながら、地域活動支援の充実を図ってまいります。</p>
	運転免許返納支援制度の拡充について	<p>以前免許返納をして、スマイルあおぞらバスの1年間無料パスをもらったが、本数が少ない上に、家から停留所までが遠くほとんど使わなかった。</p> <p>その他の支援策も選択できるようにしてほしい。</p>	<p>運転免許自主返納支援制度につきましては、今年度、制度利用者を対象に、支援内容や返納後の移動手段についてのアンケートを実施し、ご意見ご要望をいただきました。</p> <p>その結果を踏まえながら、スマイルあおぞらバスの利便性向上も含め、本制度が高齢者の交通事故防止対策としてより有効なものとなるよう検討してまいります。</p>
	水害時の茨交団地の避難について	<p>排水対策にはまだ時間がかかる。避難計画をしっかりとしてもらわないと被害者が出る。</p> <p>昨年8月の豪雨の際に1.5m浸水し、民生委員から連絡を受けて外に出ようとしたときには、既に外に出られない状況だった。</p> <p>何回空振りしても危険性の連絡をして欲しい。</p>	<p>災害による危険が想定される場合には、防災行政無線等により住民広報をしております。情報周知の迅速化のため、10月の台風21号の来襲の際には、早めに避難準備情報を発令するなど、避難判断を行う体制をとっております。</p> <p>引き続き、現場の状況について建設部等の担当者から情報を収集しながら、災害時の早めの避難の呼びかけに努めてまいります。</p>

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

市民生活部 No. 3

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
田彦中学区	コンビニ交付の手数料について	マイナンバーカードを使った証明書のコンビニ交付では、手数料が安くなるのか。	システムの整備などに多額の費用が掛かるため、経費の面を考慮すると難しく、手数料の額については、窓口での手数料額と同額とする条例案を平成29年9議会に提案し、議決をいただいております。
平磯中学区	コミュニティセンターの建設について	現在の平磯コミュニティセンターは駐車場が少ない。統合校を建設する際、近くに建設して欲しい。	統合校の対象地区にはすでに平磯コミュニティセンターが置かれ、その役割を果たしているものと認識しております。しかしながら、今回の学校統合はコミュニティセンターの配置やコミュニティ組織のあり方について改めて考える良い機会として捉えております。今後、「まちづくり市民会議」などで協議していただき、その中で交わされた意見等を尊重しながら、地域の皆様とともに検討してまいります。
	国体啓発について	国体啓発のため、公共施設に横断幕などを設置したほうがよいのではないかと。	市内体育施設等に横断幕とのぼり旗を設置いたしました。引き続き他の公共施設にも設置し、啓発活動に努めてまいります。
阿字ヶ浦中学区	小中一貫校整備に伴うコミュニティの統合について	新たな小中一貫校の開校に伴い、現在のコミュニティ組織も統合されるのか。統合される場合、すすめ方はどうなのか。	コミュニティ組織の統合については、地域の考え方や思い入れが最も重要であると認識しておりますので、行政から積極的にすすめることはありません。しかしながら、今回の学校統合によりコミュニティ組織での活動をはじめとした地域間のつながりやまとまりが、ますます重要になってくるものと考えております。今後の組織のあり方については、「まちづくり市民会議」などで協議していただき、その中で交わされた意見等を尊重しながら、地域の皆様とともに検討してまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

福祉部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
田彦中学区	保育士の処遇改善について	保育士の処遇改善が進んでいるようだが、本市においては他の職種との給与の差は縮まったのか、まだ開きがあるのか。	保育士の処遇改善については、国の責任のもと全国一律に実施されるべきものと考えております。しかし、本市においては保育需要が高まっており、保育士の確保が喫緊の課題となっていることから、他の職種との給与の比較という観点ではなく、円滑に安全・安心な保育を推進することができるよう、国・県の制度だけでなく、市独自の処遇改善策、負担軽減策についても引き続き検討してまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

経済環境部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
二中学区	津田地域の下水道整備について	津田地区の市街化調整区域の排水処理について、合併処理浄化槽で対応とのことであるが、家庭雑排水を抑制するための合併処理浄化槽の普及を促進し、早戸川の水質改善のため、津田地区における補助金の促進を図っていただきたい。	平成29年6月、津田地区の単独処理浄化槽を使用している世帯を対象に、早戸川の水質改善のため、合併処理浄化槽普及促進を目的として単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えについて職員による戸別訪問を実施しました。訪問を実施した中で、高齢化、独居といった理由から、排水処理に対する費用負担に消極的な世帯が数多くあるといった課題が見えてきました。現在市では、「ひたちなか市地域再生計画（平成27年度から平成31年度まで）」に基づき、下水道の未整備区域等を対象に、合併浄化槽設置にかかる補助金の交付を行っておりますが、今回見えてきた課題を踏まえ、次の市地域再生計画の見直しの際、下水道整備が長期間実施されない地域等に対し、合併処理浄化槽の普及を図るための方策について検討してまいります。
大島中学区	高齢者のごみ出し支援について	高齢者のごみ出し等の負担を軽減するため、可燃ごみの戸別収集を実施してほしい。	高齢者のごみ出し支援については、介護保険制度や介護予防・日常生活支援総合事業、ファミリーサポートセンター事業などにより、高齢者の負担を軽減するため、ごみ出しも含めた支援が行われております。高齢者の戸別収集につきましては、先進的な自治体の取り組みを調査し、関係部署間で連携を図りながら、本市の現状に合致する支援のあり方を、引き続き検討してまいります。
	ごみの回収方法について	道路などで発見したごみや、ボランティア清掃で集めたごみの回収方法について伺う。	道路などでごみを発見した場合、ご連絡いただければ市で回収等の対応を行っております。 道路や海岸などのボランティア清掃で集めたごみについては、事前に清掃日や集積場所等を申請していただき、その際に配布した「ボランティア用ごみ袋」について回収を行っております。 また、「個人ボランティア登録」をしていただいた場合は、「ボランティア用ごみ袋」に加えて、「ボランティア清掃集積所排出可シール」を配布しており、このシールを「ボランティア用ごみ袋」に貼ることにより可・不燃のごみ集積所に出すことができます。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

経済環境部 No. 2

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
那珂湊中学区	湊公園下の市営駐車場の整備について	湊公園下の市営海門町駐車場に設置してある、ドゥナイトマーケットのプレハブ倉庫は、老朽化し景観上問題がある、かつ、観光バス駐車場確保のため撤去すべきである。	ドゥナイトマーケットの倉庫については、同実行委員会の予算関係上移設が難しいため、市、地元自治会、同実行委員会の3者でこの事項について協議した結果、当該倉庫について当面の間、設置継続することを合意しました。 なお、移設の時期、方法、場所等については、今後、実行委員会で継続して検討を行います。
平磯中学区	磯崎地区の3～4月の風食防止（土埃対策）について	磯崎地区の風食防止（土埃対策）として、農家に対し、麦を播いた畑の鋤き込む時期を、1ヶ月程度遅らせるよう指導お願いしたい。	農家の作業スケジュールの兼ね合いもあり、畑の鋤き込む時期を遅らせることは、困難と思われませんが、少しでも農家に協力して頂けるよう、案内にその旨を特記し、周知を行いました。また、播種状況調査の結果を元に、未実施の畑の所有者に対し、直接案内を送付しているところですが、本年度は市外の所有者まで送付範囲を広げ、周知を図ったところです。 本年度も2月に播種状況調査を実施し、取組成果の検証と今後の取組推進に繋げてまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

建設部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
三中学区	ガードレール設置について	昭和通り，セイミヤから馬渡の小池電機までの通学路にガードレールの設置をお願いしたい。	通学路でもある昭和通り線歩道についてはマウンドアップ歩道により歩行者と車両の分離を行っているところですが，ご要望のありました箇所につきましては，安全対策としてガードパイプの設置を行いました。
大島中学区	治水計画について	中丸川洪水対策の要となる堰堤はいつ頃完成するのか。	県では，大川との合流点までの河川改修が完成した後，堰堤部の工事を開始する予定です。また県は，茨交団地の冠水対策として暫定的なバイパス水路の整備を5月頃までに実施する予定です。
	洪水対策について	昨年8月の豪雨で浸水被害が発生した原因は何か。雨水幹線の構造に問題はないのか。	被害発生の原因としては，雨が局所的に集中して降ったことや以前よりも保水の役目を果たす土地が減ったこと，また，枝線から幹線への雨水流入が十分でなかったことが考えられます。今後，雨水流入箇所を増やすなどの改修を検討するとともに，緊急治水計画に基づき大島第1幹線整備を進めてまいります。
田彦中学区	集中豪雨時及び大雨時による用水路拡張対策について	台風や豪雨で道路が冠水するため，用水路を掘下げ，水はけをよくしてほしい。	上流や途中の排水路を掘下げると，滞水するほか臭いや害虫発生の原因となります。 今後，緊急治水計画に基づき，下流である中丸川の河川改修や多目的遊水地事業の進捗を見極めながら大島第1幹線と大島第2幹線を下流から整備していくとともに，田彦小グラウンドに貯留施設を設け浸水被害を軽減してまいります。
	田彦小グラウンドへの雨水貯留について	田彦小グラウンドへの雨水貯留は，中丸川の整備が終らないと実施しないのか。	グラウンドへの雨水貯留は雨水流出を抑制する施設であることから，中丸川の整備と平行して早期の整備を進めてまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

建設部 No. 2

学区	事項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
佐野中学区	雨水排水の分水化について	これまで側溝の改修を要望してきたが、現場状況により作業が困難であることを考慮し、改修ではなく、新たに排水路を整備し冠水への対策をお願いしたい。	柏野団地内の冠水対策について、新たな排水管を敷設したことにより雨水排水の分水化を図りました。
那珂湊中学区	中丸川の治水について	常設ポンプ場の設置してほしい。	那珂川の堤防造成と合わせた、中丸川の常設ポンプ場の整備は、内水対策として必須であり、全体的な治水対策の進捗状況と調整しつつ、引続き国に要望してまいります。
		中丸川調整池の着工状況はどうなっているのか。	中丸川上流部に計画されている多目的遊水地は、中丸川下流部への雨水調整機能を有し大変重要な施設であります。また、上流部の治水対策への影響もあるため、全体的な治水対策の進捗状況等と調整を図りながら、県に強く要望してまいります。
	那珂川河口の導流堤の撤去について	導流堤が未だ撤去されない事由はあるのか。	那珂川下流の導流堤は、流水の妨げになっており、治水安全度を高める上で導流堤の撤去は、大きな効果が期待されます。現在、国が調査検討を行っておりますので、その状況を確認しながら、導流堤の撤去を要望してまいります。
平磯中学区・阿字ヶ浦中学区	道路の新設について	磯崎地区海岸道路から阿字ヶ浦地区日立建機（馬渡阿字ヶ浦線交差点）までの新規道路を要望したい。	この地区の鉄道を含む交通状況や安全性、また、整備手法や費用対効果等について検証し総合的に勘案しながら、自治会や関係者の皆様と協議を重ね検討を進めます。 今後は、関係所管も併せて協議を行い情報の共有を図りながら進めてまいります。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

都市整備部 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
三中学区	花しょうぶ園の来園者への対応について	ひたちなか市社会福祉協議会弥生西谷津支部では、開花時期に合わせ、週末の土日4日間に来園者への湯茶サービス、駐車場への誘導等を実施している。来園者が増加しているため、駐車場の確保と事故等の安全対策を講じてほしい。	年々来園者が増えている状況を踏まえ、これらに対応した臨時駐車場の整備を進めるとともに、交通誘導員についても、適切に配置してまいります。
佐野中学区	公園整備について	稲田地区には公園がない。子どもの数が増えている地域でもあるため、公園を整備してほしい。	市内には身近なところに公園がない地区が多くあり、それらの地区からは、公園整備の要望を受けております。 今後は、地元自治会等と場所の選定や用地の確保等について協議しながら計画的に整備に取り組んでまいります。
阿字ヶ浦中学区	公園整備について	阿字ヶ浦地区には公園がない。阿字ヶ浦土地区画整理事業には公園の予定があるが、ぜひ前倒しで造ってほしい。早めに整備することはできないか。	区画整理の審議委員やお子さんをもつお母さんからも、公園整備の要望があります。阿字ヶ浦西通り線に面する公園予定地の造成が済んでいますので、事業化に向けて取り組んでまいります。
	道路標識等の設置について	阿字ヶ浦土地区画整理事業地内の北通り線と西通り線の交差点は、どちらが優先なのかわからないので、道路標識等を設置してほしい。	阿字ヶ浦土地区画整理事業地内の北通り線と西通り線の交差点については、7月下旬に警察において、交差点の西通り線部分に「止まれ」の規制標識及び路面標示を設置しました。

平成29年度市政懇談会実施状況及び今後の執行方針

水道事業所 No. 1

学 区	事 項	要 旨	課 題 及 び 今 後 の 方 針
二中学区	新上坪浄水場の防災対策について	新上坪浄水場建設にあたり、防災上の観点から施した対策について伺いたい。	建設用地として地盤の強固な土地を選定し、建物及び場内配管についても東日本大震災級の地震にも耐えうる構造としています。また、非常用発電設備の強化により停電時においても3日間の運転継続が可能です。 敷地内に応急給水エリアを設け、断水時には自主防災会による応急給水活動に対応できる施設となります。
	水道料金の納付方法の拡大について	水道料金について、都市銀行での口座振替払いやクレジットカードによる納付ができないのは不便ではないか。	口座振替は市内に支店のあるすべての金融機関で利用可能です。また、水道事業所及び市役所本庁舎窓口、市内金融機関、全国のコンビニエンスストアで納付書による納付が可能になっており、現状でも利便性に問題はないものと考えています。
	検針員の賃金について	検針員の賃金が労働時間に比して高過ぎる。民間委託するなど、見直しをしてもらいたい。	量水器の検針業務は（公財）ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社に委託しております。検針員は各自の持ち分の検針を期日までに完了する出来高制になっており、労働時間に基づく賃金体系ではありません。金額についても、業務内容に対して過大な支払いはしていません。
	市営住宅の水道管の口径について	弥生アパートなど、高齢者や単身者が多く入居する市営住宅に口径25mmの水道管が設置されている。基本料金の安い13mmに変更すべきではないか。	市営住宅の多くはフラッシュバルブ式水洗トイレを採用しております。この方式のトイレには口径25mm以上の水道管が必要なため、今後も25mm管の使用を継続せざるを得ません。